

兼任教員情報公開用（最近5年間の主な業績等）

2022 年

氏 名	嘉多山 宗	担当科目	発展ゼミⅡ、問題解決実践
学 位			
1988 年 3 月	法学士		
主 な 学 歴			
年 月	事 項		
1988 年 3 月	創価大学法学部卒業		
1992 年 4 月	司法研修所入所		
1994 年 3 月	司法研修所修了		
2019 年 3 月	一橋大学大学院法学研究科博士後期課程 単位取得退学		
主 な 職 歴・経 歴			
年 月	事 項		
1994 年 4 月	弁護士登録		
2002 年 4 月	創価大学法学部非常勤講師（～2004 年 3 月）		
2004 年 4 月	創価大学法務研究科助教授（～2011 年 3 月）		
2011 年 4 月	創価大学法務研究科教授（～2012 年 3 月）		
2012 年 4 月	創価大学比較文化研究所教授		
2013 年 4 月	東京造形大学非常勤講師（～2014 年 3 月）		
2018 年 4 月	創価大学法務研究科教授（～現在）		
最近 5 年間の主な業績等			
年 月	事 項		
2017 年 8 月	【著書】 『憲法学からみた最高裁判所裁判官』渡辺康行，木下智史，尾形健（編）（第 1 部第 4 章「入江俊郎」執筆担当）		
2020 年 3 月	『「無罪」を見抜く：裁判官・木谷明の生き方（岩波現代文庫）』木谷明（著），山田隆司，嘉多山宗（聞き手・編）		
2020 年 12 月	『お気の毒な弁護士——最高裁判所でも貫いたマチ弁のスキルとマインド』山浦善樹（著），山田隆司，嘉多山宗（聞き手・編）		
2018 年 12 月	【学術論文】 「砂川事件最高裁判決の形成過程と今日的意義—入江俊郎の『統治行為論』を分析軸として」判例時報 2385 号 128 頁		
2021 年 2 月	「大橋正春・鬼丸かおる元最高裁判事に聞く——憲法訴訟の実務と学説」（聞き手・渡辺康行，嘉多山宗，巻美矢紀）法律時報 93 巻 2 号 56 頁		
2021 年 8 月	「憲法裁判における裁判所と当事者の役割分担」法律時報 93 巻 8 号 120 頁		
2018 年 10 月	【学会発表】 第 26 回戦時法研究会「入江俊郎と占領法制—最高裁判例への影響を中心に」（戦時法研究会）		
2018 年 11 月	第 77 回宗教法学会シンポジウム「宗教冒濫表現とその規制」（パネルディスカッション司会）		
	【所属学会および社会的活動等】 宗教法学会会員（理事）/日本公法学会 /全国憲法研究会会員 /憲法理論研究会会員 /東京弁護士会憲法問題対策センター委員		

(参考：外部リンク) プロフィールURL

<https://www.soka.ac.jp/faculty-profiles/tsukasa-katayama>